バックパック　無料版

ユーザーガイド

バージョン**1.0**

2024

ケムウォッチ

メルボルン, オーストラリア

目次

当ユーザーガイドについて 3
モジュール 3
当アプリケーションについて 4
ユーザーログインについて 5
1.0 導入 7
2.0 検索、フォルダの作成と化学品の追加 8
2.1 化学品を検索 9
2.1.1 製品名から検索 9
2.1.2 CAS番号から検索 10
2.1.3 CW（ケムウォッチ）番号から検索 11
2.2 フォルダツリーの作成 12
2.2.1 フォルダタイプとプロパティ 13
2.2.2 場所フォルダ 14
2.2.2.1 子フォルダの作成 15
2.2.4 フォルダの編集 19
2.2.5 化学品をフォルダに追加 22
2.2.6 化学品の削除 25
3.0 文書の印刷 26
3.1 ベンダーSDSの印刷 27
付録 29

Copyright©2024 by Chemwatch. All Rights Reserved

当ユーザーガイドについて

こちらのバックパック無料版ユーザーガイドは、ケムウォッチのオンライン化学品管理システム『バックパック無料版』をこれからお使いになる方に向けたご利用方法をまとめております。当システムは最もベーシックなレベルで、御社だけのユーザインターフェースを利用した化学品管理ソリューションとしてお使いいただけます。

本ガイドではトライアルユーザーの皆様にホーム（ホームモジュール）でご利用いただける基本的な機能の説明・ご利用方法を掲載しております。モジュール内のアイコンやボタンから機能ごとに解説しておりますので、使い方を忘れてしまった場合でも該当ページに戻ってご確認いただけます。

モジュール

ホーム　*コア　モジュール*	設定　*管理者用　設定*
ナビ	

機能

検索パネル	フォルダ管理
インベントリーリスト	危険有害性

情報アイコン

こちらの情報アイコンでは重要事項をご確認いただけます。取り上げられているもののほとんどは、読み取り/書き込み権限が付与されたユーザー様がご利用いただける内容を説明しております。

Copyright©2024 by Chemwatch. All Rights Reserved

当アプリケーションについて

バックパックシリーズはケムウォッチのウェブアプリケーションです。
下記の最新ブラウザに対応しております。

ウェブ ブラウザ	ブラウザ 詳細	推奨度
Google Chrome	Google Chrome　最新版	★★★★★
Firefox	Mozilla Firefox　最新版	★★★★☆
Edge	Microsoft Edge　最新版	★★★★☆
Apple	Safari（最新版を推奨）	★★★★☆

御社内でご利用可能な各ブラウザの詳細につきましては、御社のドメイン管理者もしくはネットワーク管理者にお問い合わせください。

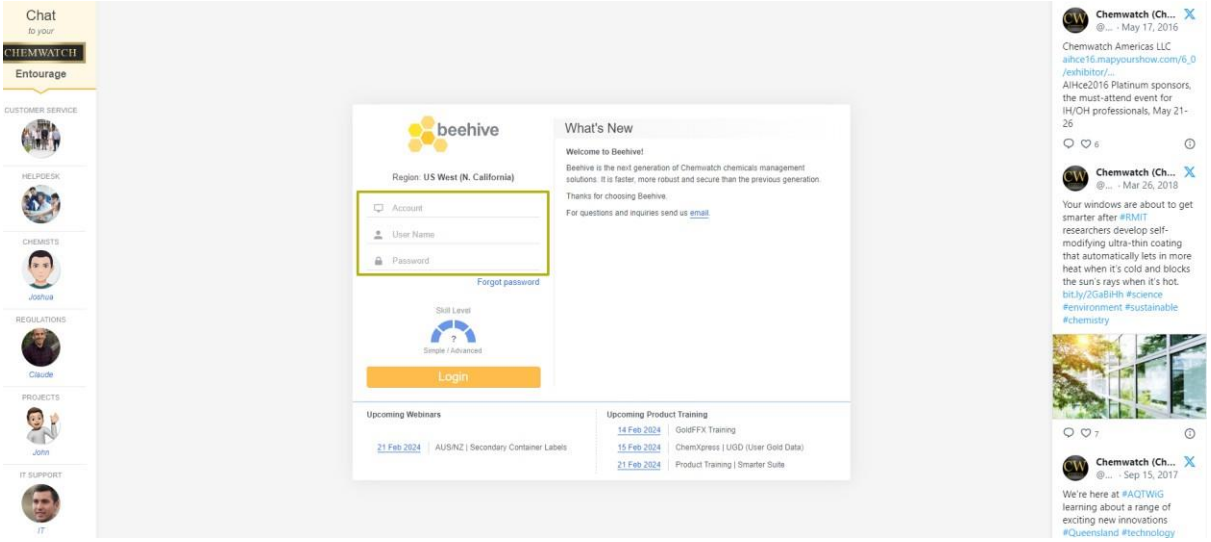
本ウェブアプリケーションは、インターネットが接続しているWindowsとMacのPCでご利用いただけます。スマートフォンやタブレット機器でのご利用は完全にサポートしておりませんのでご注意ください。

Copyright©2024 by Chemwatch. All Rights Reserved

ユーザーログインについて

こちらはログインページです。バックパック無料版のユーザインターフェースへのログインにはユーザー認証が必須となっております。管理者として当システムをご利用いただけるのは１ユーザーのみとなりますので、予めご了承ください。

参照画面 1 - ログインページ



ユーザーは招待メールのリンクをクリックすることで、上記のログインページに自動で移動します。ログインすると、デフォルトでフォルダパネルや化学品リストに何も保存されていない空白のユーザインターフェースが開きます。

参照画面 2 デフォルトのユーザインターフェース（UI）

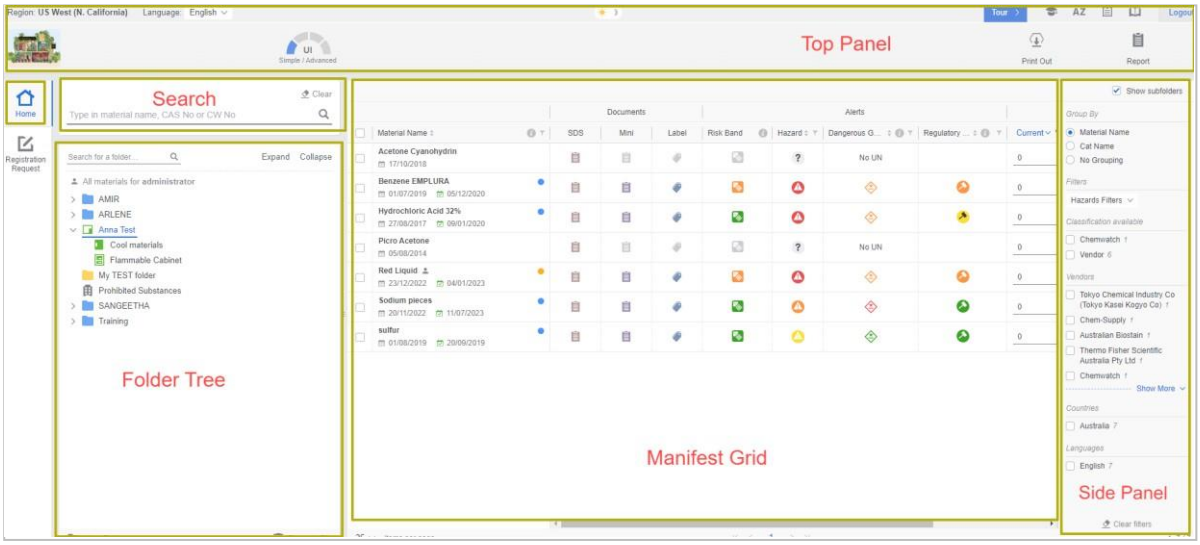
Copyright©2024 by Chemwatch. All Rights Reserved

ユーザインターフェース　パネル

下記のパネルをお使いいただけます。

- 上部パネル
- ナビゲーションパネル
- フォルダパネル
- 化学品リスト・ツールバー
- サイドパネル

参照画面 3 UIの例



当システムでご利用いただける機能のリストは次のとおりです。

- 全データ・自己フォルダから化学品/製品の検索
- フォルダの作成—サイトマップ
- フォルダの追加/編集
- 化学品SDSをフォルダに追加
- 文書とアラートへのアクセス

カスタムフォルダの制限

本アプリケーションでは簡単にSDSにアクセス可能なフォルダをユーザーご自身で作成していただくことができます。しかし、下記のとおり、当システムには制限がございますのでご注意ください。

- 作成ができるフォルダ数は20フォルダまでとなります。
- フォルダに保存できるベンダー文書の数に制限があります。
- フォルダに保存できるSDSは最大50件までです。
- 管理者設定をご利用いただけるのは管理者ユーザー様に限ります。

Copyright©2024 by Chemwatch. All Rights Reserved

1.0導入

バックパック無料版はケムウォッチが開発したSDS管理ウェブアプリケーションで、化学品を使用、保有、輸送している企業に向け開発されました。

本システム構造の利点

ビーハイブシステムの技術構造はマイクロサービスベースのアプリケーションです。つまり、蜂の巣のように、いくつかの小さなアプリやサービスが一つにまとまって作動しております。そのため、1つの機能がダウンしても、その他には影響がないため、拡張性と信頼性に優れています。また、システムを部分ごとに配備できるため、変更が迅速に反映され、データも地域ごとに利用・アクセス可能です。

本ガイドでは、基本レベルでアクセス可能な機能に関して記載しております。取り上げているトピックは以下のとおりです。

→バックパック無料版の概要
→組織のニーズに合わせてSDSフォルダを設定
→簡単にアクセスできるSDSライブラリを作成
→ケムウォッチの全データ/自社在庫から化学品を検索
→自社在庫から製品を検索
→ SDSをライブラリに追加
→フォルダプロパティを編集
→最新のSDSを印刷、共有、またはダウンロード

ポイント

Copyright©2024 by Chemwatch. All Rights Reserved

2.0 検索、フォルダの作成と化学品の追加

この章では、以下について説明します。

→ 検索パネルから化学品を検索
→ フォルダの作成
→ フォルダの検索
→ フォルダの編集
→ フォルダプロパティ
→ フォルダに化学品を追加
→ SDSの印刷

ポイント

バックパック無料版のホームモジュールには検索機能があり、化学品を検索したり、SDSにアクセスしたりできます。検索パネルには以下の検索パラメータがあります。

- 製品名、CAS番号、CW番号
- 国フィルタ
- 言語フィルタ
- クリアボタン

検索パネルでは、化学物質名または製品名、CAS番号、CW番号を使用して、製品検索を行うことができます。これにより、特定製品のSDSを見つけることができます。検索オプションの概要については次の表のとおりです。

検索オプション	詳細
全データ検索	ケムウォッチのSDSデータベースから検索します。
製品名からの検索	化学物質名や製品名で検索します。
CAS番号からの検索	CAS (Chemical Abstract Substance) 番号で検索します。
CW番号からの検索	CW (ケムウォッチ) 番号で検索します。

Copyright©2024 by Chemwatch. All Rights Reserved

2.1 化学品を検索

このサブトピックでは、次の検索方法について説明しています。

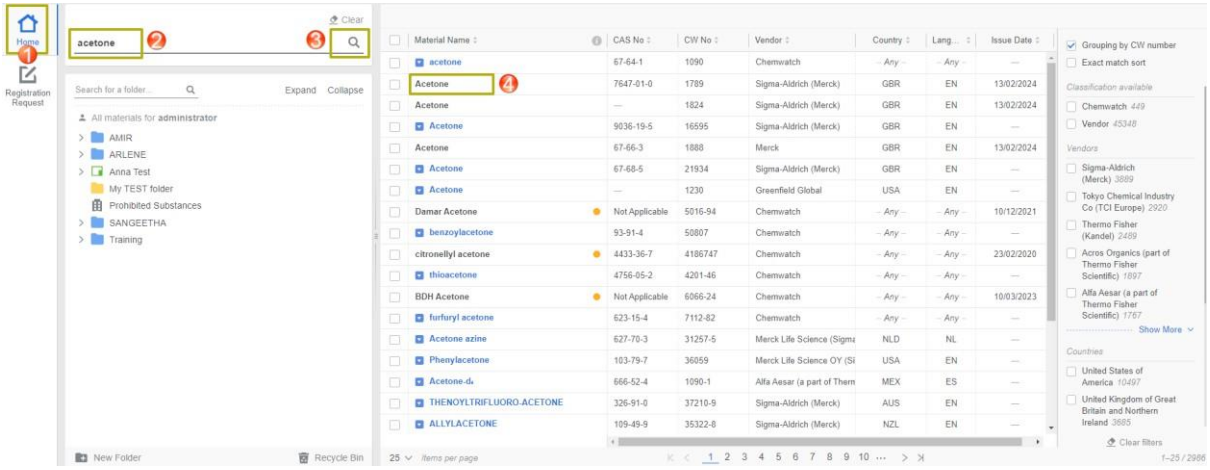
→ 製品名から検索
→ CAS番号から検索
→ CW番号から検索
→ SDSを表示

ポイント

2.1.1 製品名から検索

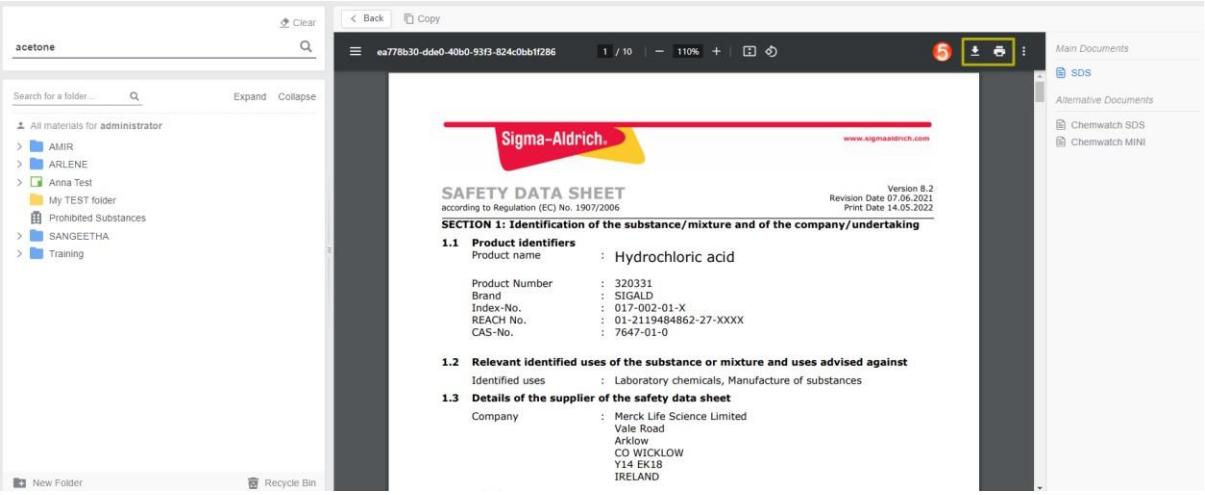
次の手順では、ケムウォッチが保有するベンダーSDSを製品名から簡単に検索する方法を説明しています。

手順： 製品名から検索



1. ホームモジュールを開く。
2. 製品名を検索パネルのテキストフィールドに入力する。
3. 虫眼鏡マーク をクリックする。
4. 検索結果から該当するベンダーの製品名上をクリックする。
5. SDSの印刷もしくはダウンロードする。

Copyright©2024 by Chemwatch. All Rights Reserved



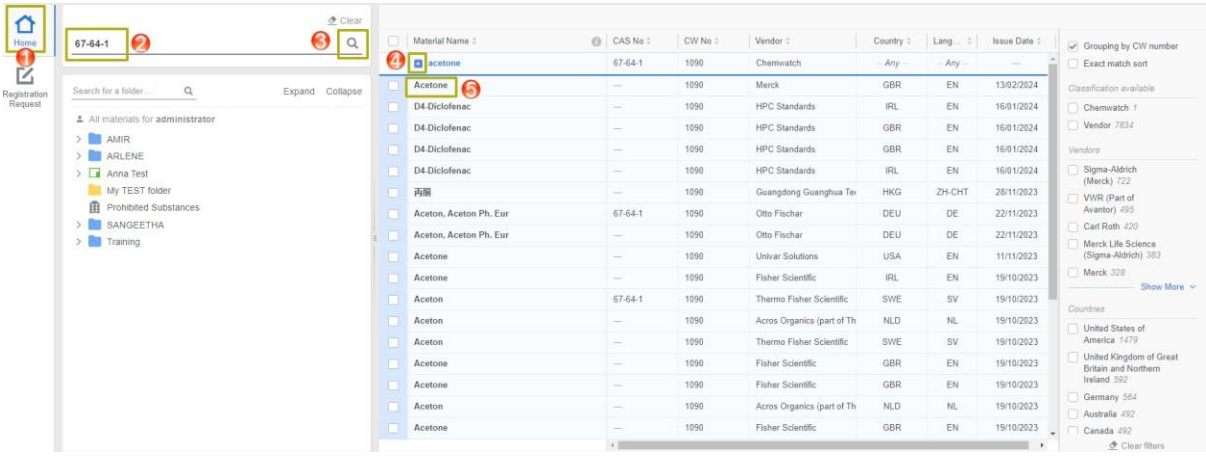
検索後、材料/化学物質/製品が製品名から見つかった場合は検索結果リスト内に表示されますが、製品が何も見つからない場合は検索結果に「見つかりません」というメッセージが表示されます。

2.1.2 CAS番号から検索

以下の手順は、CAS番号を使って特定の化学物質を検索する方法を示しています。

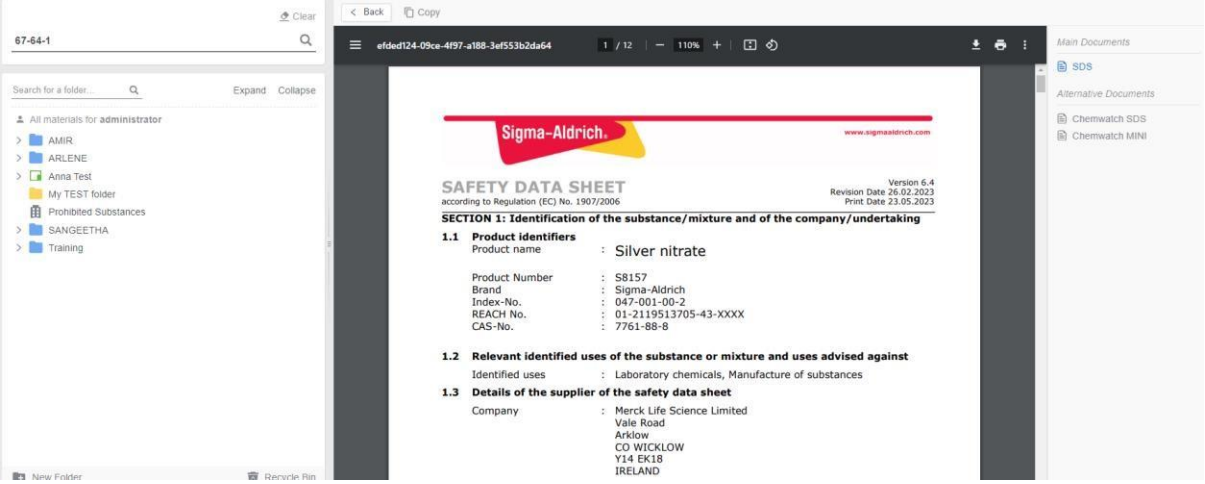
すべての物質にCAS番号が付与されているわけではないことにご注意ください。CAS番号は個々の化学物質に割り当てられた固有の番号であるため、どのような名称で呼ばれていても、化学物質を間違いなく識別することができます。CAS番号は、化学物質を識別できる一つの手段となり、複数の異なる名称が付けられている化学物質を探し出すのに役立ちます。

手順: CAS番号から化学品を検索



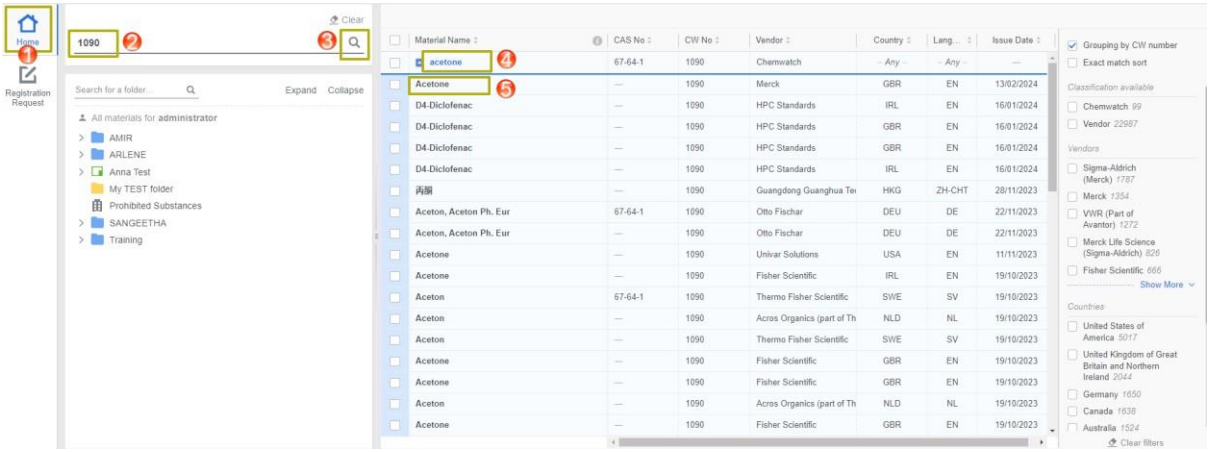
Copyright©2024 by Chemwatch. All Rights Reserved

1. ホームモジュールを開く。
2. CAS番号を検索パネルのテキストボックスに入力する。 例. 67-64-1
3. 虫眼鏡マーク をクリックする。
4. 製品名もしくは製品名の横にあるドロップダウン矢印をクリックすると、ベンダーSDSの一覧が表示される。
5. 検索結果から製品名をクリックすると、SDS が表示される。



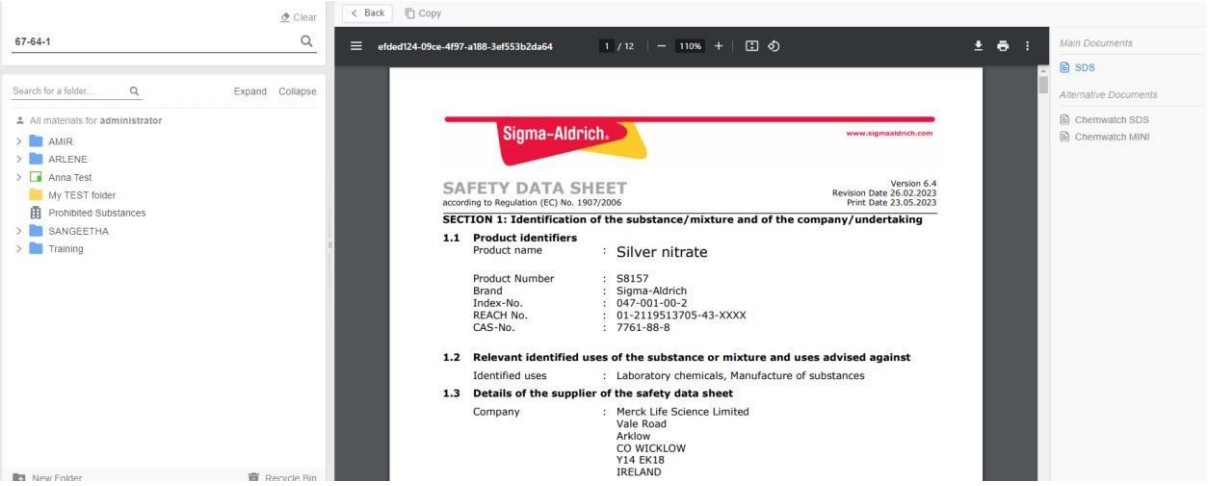
2.1.3 CW（ケムウォッチ）番号から検索

次の手順では、CW番号（ケムウォッチ番号）から化学品を検索する方法を示しています。



1. ホームモジュールを開く。
2. CW番号をテキストボックスに入力する。例. 1090
3. 虫眼鏡マーク をクリックする。
4. 製品名もしくは製品名の横にあるドロップダウン矢印をクリックすると、ベンダーSDSの一覧が表示される。
5. 検索結果から製品名を選択すると、SDSが表示される。

Copyright©2024 by Chemwatch. All Rights Reserved



2.2 フォルダツリーの作成

この章では、以下について説明します。

→ フォルダタイプとプロパティ
→ 場所フォルダの作成
→ 倉庫フォルダとして子フォルダを作成
→ 新しいフォルダの追加
→ フォルダの編集

ポイント

フォルダツリーを作成する主な目的は、職場内で化学品を保管している様々な場所をすべて網羅でき、場所ベースのカスタムライブラリを作成できることです。カスタムライブラリは、化学物質が使用/保管されているそれぞれのフォルダ内の、化学物質、製品、およびSDSをリンクした登録リストとしてもお使いいただけます。フォルダは、フォルダプロパティに基づいて自由に作成できます。

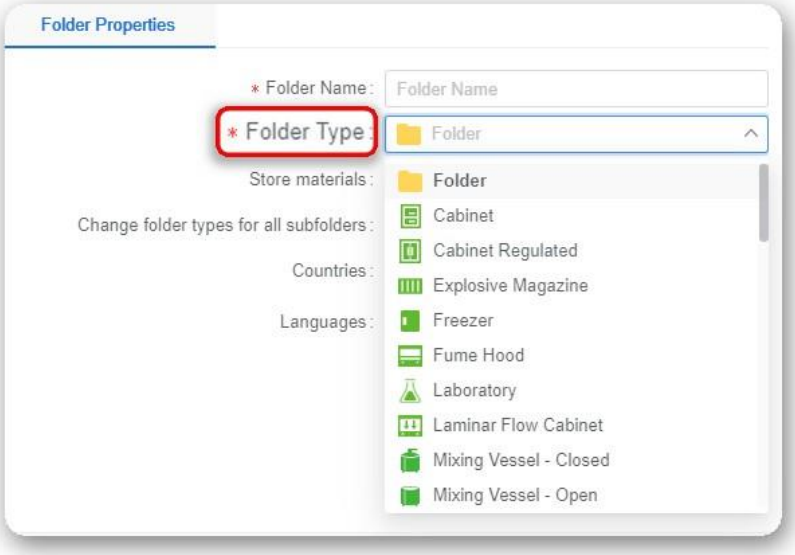
地域フォルダ	場所フォルダ
• 地域	• 区域
• 国	• 建物
• 県	• ルーム
• サイト	• 保管

Copyright©2024 by Chemwatch. All Rights Reserved

次のセクションでは、地域と場所フォルダを含むフォルダツリーを作成する方法について詳しく説明します。

2.2.1 フォルダタイプとプロパティ

フォルダ管理は、フォルダプロパティの作成と、サイトマップを表すフォルダツリーの作成/管理を目的としています。



フォルダ	フォルダタイプ	用途
	フォルダ	常用フォルダ
	管理者	管理者用フォルダ
	緑フォルダ	保管先フォルダ
	グレーフォルダ	管理フォルダ
	赤フォルダ	廃棄場所
	ごみ箱	削除された資料/フォルダのアーカイブフォルダ

Copyright©2024 by Chemwatch. All Rights Reserved

フォルダタイプ

フォルダを作成する際、フォルダタイプによってプロパティ内で特定の条件を選択できるものがあります。

フォルダの色	フォルダタイプ	条件
オレンジ	常用 フォルダ	常用フォルダには、フォルダの編集権限を持つユーザーが化学品を保存できます。 削除されたフォルダまたは資料のアーカイブ。ユーザーは削除項目にアクセスし、削除されたレコードを復元できます。
青	管理者用 フォルダ	管理者用フォルダには、フォルダの編集権限を持つユーザーが化学品を保存できます。保存後、フォルダの色が緑に変わります。
緑	保管フォルダ	保管フォルダには、フォルダの編集権限を持つユーザーが化学品を保存できます。
グレー	空フォルダ	空のフォルダは、ツリー内の位置に関係なく、灰色で表示されます。フォルダからすべての化学品を削除すると、フォルダはグレーになり、空のフォルダとして表示されます。
グレー	ごみ箱	削除されたフォルダ/化学品のアーカイブが保存されます。ユーザーは削除リストにアクセスし、削除されたレコードを復元できます。

2.2.2 場所フォルダ

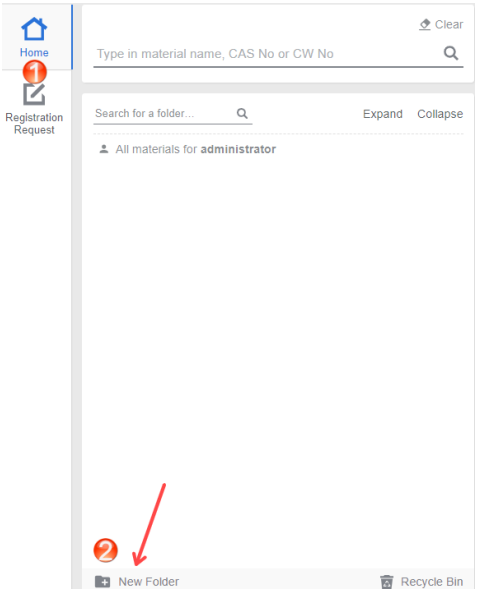
次の手順は、場所ごとに管理できる場所フォルダを作成する方法を示しています。

地域	場所
• 地域 • 国 • 県 • サイト	• 区域 • 建物 • ルーム • 保管

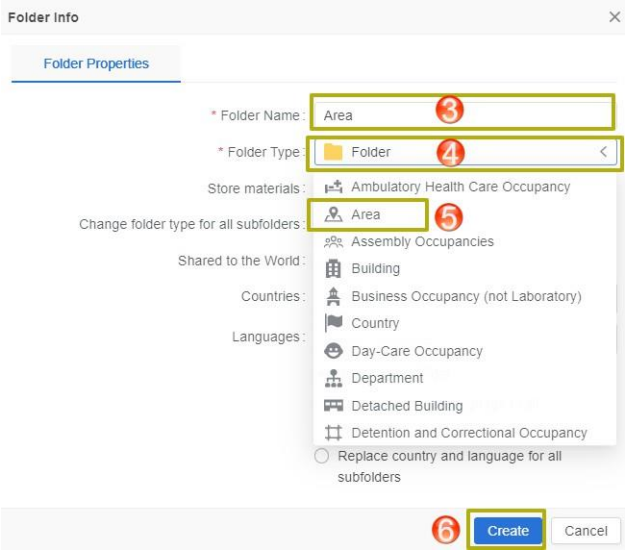
Copyright©2024 by Chemwatch. All Rights Reserved

手順: 場所フォルダの作成方法

1. ホームモジュールを開く。
2. フォルダパネルの左下にある新しいフォルダのアイコンをクリックし、親フォルダを作成する。



3. フォルダ名（場所/エリア）を入力する。
4. フォルダタイプのドロップダウン矢印をクリックして、フォルダタイプ一覧を表示する。
5. リストを下にスクロールし、グレーのフォルダを選択する。例：エリア
6. 「作成」ボタンをクリックする。



2.2.2.1 子フォルダの作成

場所フォルダのサブフォルダとして「建物フォルダ」を作成する方法は以下のとおりです。

権限	フォルダタイプ	概要	フォルダ権限
読み取り/書き込み		ユーザーはフォルダツリー内に子フォルダを作成できます。	閲覧/編集

子フォルダを追加する前に、以下のフォルダレベルにご注意ください。

Copyright©2024 by Chemwatch. All Rights Reserved

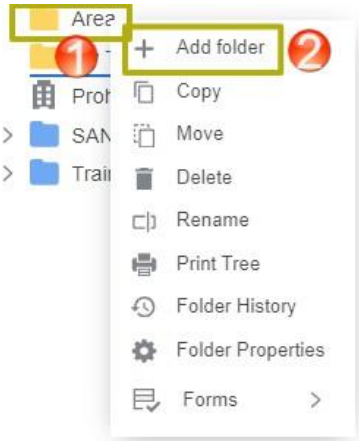
指定アイコン	フォルダタイプ	用途	フォルダレベル
	区域	区域は親フォルダとして設定します。	レベル 1
	建物	建物は、区域内にある建物の子フォルダとして設定します。	レベル 2

区域の親フォルダに子フォルダとして、「建物」フォルダを追加する方法は以下のとおりです。

地域（親フォルダ）	場所（子フォルダ）
• 地域 • 国 • 県 • サイト	• 区域 • 建物 ✓ • ルーム • 保管

手順: 子フォルダの作成方法

1. 区域フォルダ上を右クリックする。
2. メニューバーから「フォルダを追加」をクリックする。



3. フォルダ名を入力する。例. 建物
4. フォルダタイプのドロップダウンボタンをクリックし、フォルダタイプ一覧を表示さる。
5. リスト内から任意のフォルダタイプを選ぶ。例. 建物

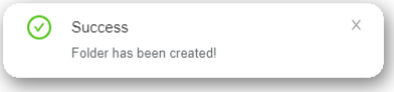
オプション：フォルダの国と言語を選択する。その他のフォルダプロパティ内のオプションは次のとおりです。

- 全世界にシェアする（アウトバックと連携）
- すべてのサブフォルダのタイプを変更する
- 国と言語をすべてのサブフォルダにコピーする
- すべてのサブフォルダの国と言語を置換する

ラジオボタン◉を使用し、サブフォルダに適用するオプションを選択する。

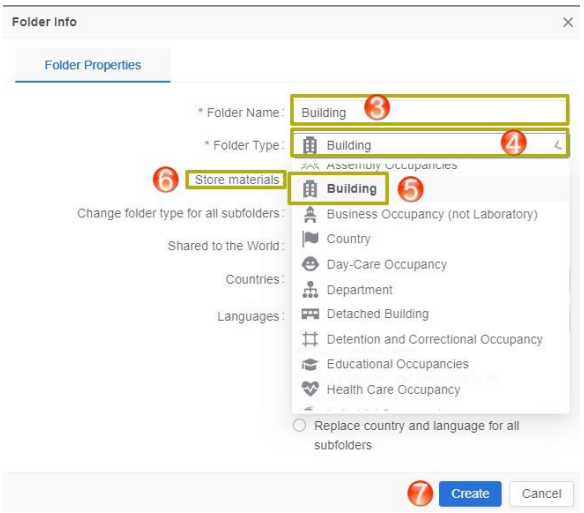
7. 作成ボタンをクリックする。

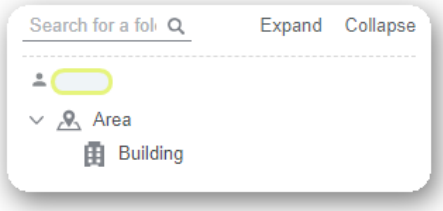
作成完了のポップアップが表示される。



Copyright©2024 by Chemwatch. All Rights Reserved

6. フォルダ内に化学品が保管できるよう、「製品を保管する」のチェックがデフォルトでオンになっている。当該フォルダ内で化学品を保管しない場合は、チェックボックスを外す。





2.2.2.1.1 保管フォルダの作成

読み取り/書き取りの権限が付与されたユーザーはフォルダや場所フォルダ構造内に、新たな親フォルダを作成したり、既存のフォルダツリー内に子フォルダを作成したりできます。

権限	概要	フォルダ権限
読み取り/書き取り	この権限が付与されたユーザーはフォルダツリー内に子フォルダを作成できます。	閲覧/編集

サブフォルダを追加する前に、フォルダレベルをご確認ください。ユーザーはフォルダレベルに制限なくサブフォルダを作成できます。

指定アイコン	フォルダタイプ	用途	フォルダレベル
	区域	区域は親フォルダとして設定します。	レベル 1
	建物	建物は、区域内にある建物の子フォルダとして設定します。	レベル 2

Copyright©2024 by Chemwatch. All Rights Reserved

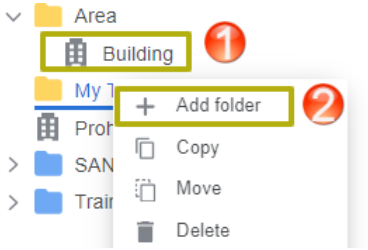
	保管	この保管フォルダは建物フォルダ内に子フォルダとして指定します。	レベル 3

地域（親フォルダ）	場所（子フォルダ）
• 地域 • 国 • 県 • サイト	• 区域 • 建物 ✓ • ルーム • 保管

この手順では、建物フォルダのサブフォルダとして、「保管フォルダ」を作成する方法を示しています。

手順: 建物フォルダに子フォルダを追加する方法

1. 建物フォルダ上で右クリックする。
2. メニューバーから「フォルダを追加」をクリックする。



3. フォルダ名を入力する。例. 保管
4. フォルダタイプのドロップダウンボタンをクリックし、フォルダタイプ一覧を表示さる。
5. リスト内から任意のフォルダタイプを選ぶ。例. 保管
6. 「製品を保管する」のチェックボックスはデフォルトでオンになっています。

オプション：
製品SDSが保存されたフォルダに割り当てる国と言語を選択する。

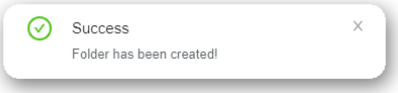
フォルダプロパティのオプションには以下も含まれています。

- このフォルダに適用する
- 国と言語をすべてのサブフォルダにコピーする
- すべてのサブフォルダの国と言語を置換する

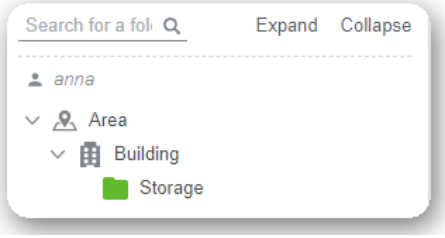
ラジオボタン◉を使用して、それぞれのオプションを選択し、サブフォルダに適用する。

7. 作成ボタンをクリックする。

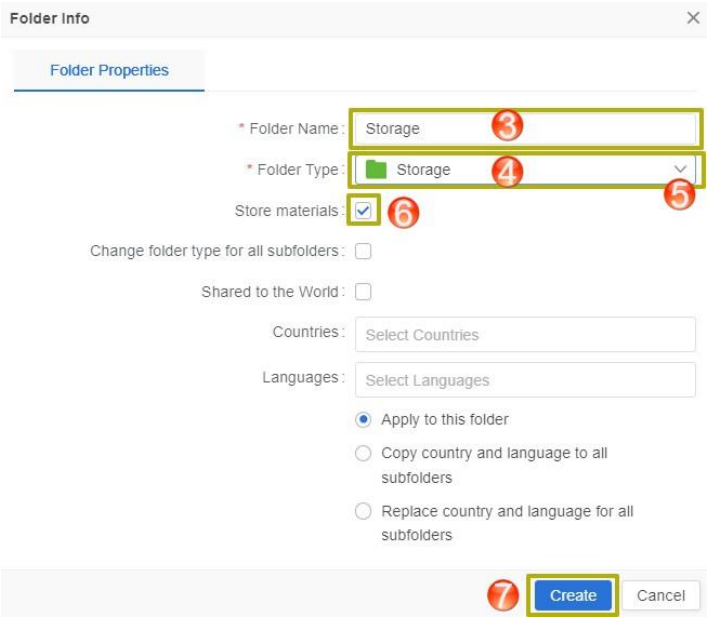
作成完了のポップアップが表示される。



フォルダパネル内で作成されたフォルダを表示する。



Copyright©2024 by Chemwatch. All Rights Reserved



2.2.4 フォルダの編集

このトピックでは、次の方法について解説しております。

→ フォルダを他のフォルダ内に移動
→フォルダの名称変更
→ フォルダの削除
→削除したフォルダを復元
→ フォルダプロパティの編集

ポイント

フォルダの編集はフォルダ管理作業の一つです。フォルダの読み取り/書き込み権限を付与されたユーザーは、フォルダを編集できます。

権限	概要	フォルダ権限
読み取り/書き取り	ユーザーはフォルダ内（登録された化学品）を表示でき、それらの詳細（フォルダ、化学品、数量等）を編集できます。	閲覧/編集

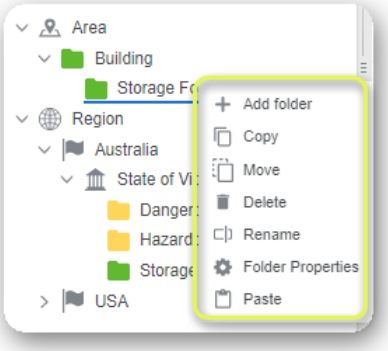
フォルダ編集機能

フォルダ編集メニューは、ユーザーがフォルダ上で右クリックすることで表示され、次の編集オプションから選択できます。

Copyright©2024 by Chemwatch. All Rights Reserved

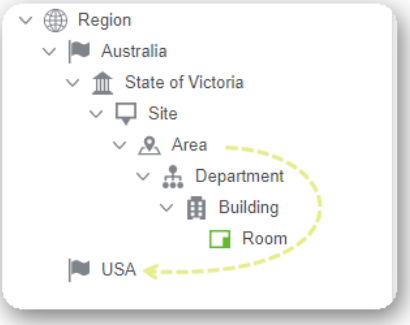
右クリック編集オプション

- フォルダの追加
- 既存フォルダの削除
- 既存フォルダの名称変更
- フォルダプロパティの変更



ドラッグ＆ドロップでフォルダを移動

- ドラッグ＆ドロップでフォルダを移動。移動先フォルダを選択し、フォルダを移動先ファルダにドラッグする。

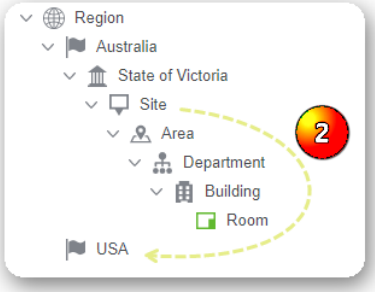


2.2.4.1 フォルダを別フォルダに移動する

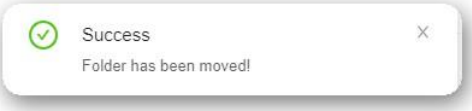
あるフォルダを別のフォルダに移動する方法は以下のとおりです。

手順:別フォルダにフォルダを移動する方法

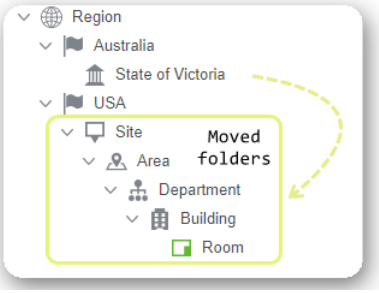
1. ホームモジュールを開く。
2. 「サイト」フォルダを、移動先の「USA」フォルダにドラッグ＆ドロップする。



作成完了のポップアップが表示される。



3. 移動先のフォルダを展開し、移動したフォルダが問題なく保存されているか確認する。



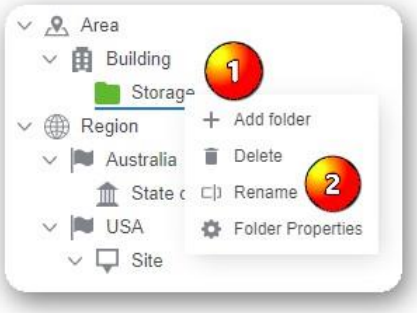
Copyright©2024 by Chemwatch. All Rights Reserved

2.2.4.2 フォルダの名称変更

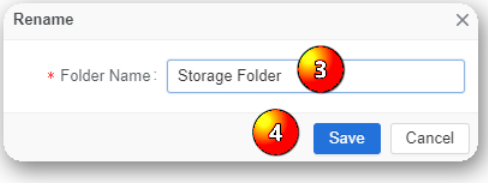
既存フォルダの名前を変更する方法は以下のとおりです。

手順: フォルダの名称を変更する方法

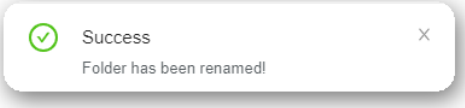
1. フォルダ上で右クリックする。



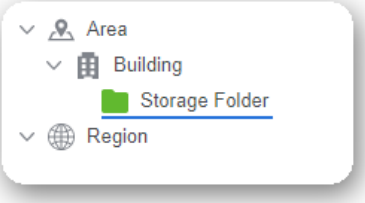
2. メニューバーから名所変更を選択する。
3. 新しいフォルダ名を入力する。
4. 保存ボタンをクリックする。 Save



完了のポップアップが表示される。



5. 新しいフォルダ名を確認する。



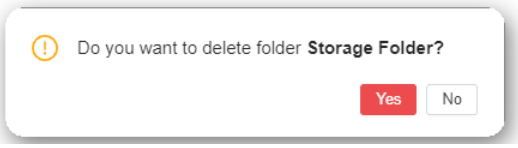
2.2.4.3 フォルダの削除

フォルダ編集	概要	削除フォルダの移動先
削除	ユーザーは任意のフォルダを削除できます。フォルダを削除すると、現在の場所から自動的にごみ箱に移動されます。	ごみ箱

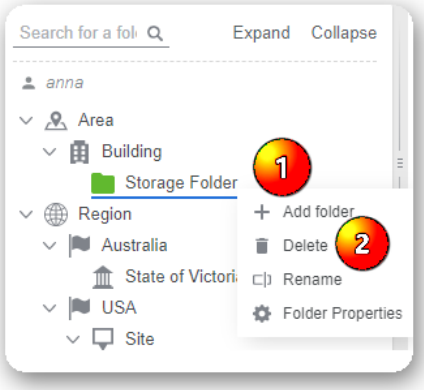
単一フォルダを削除する方法は下記のとおりです。

手順: フォルダを削除する方法

1. フォルダ上で右クリックする。

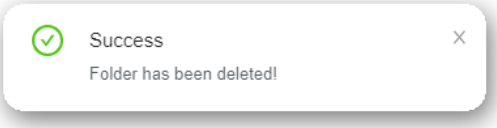


Copyright©2024 by Chemwatch. All Rights Reserved

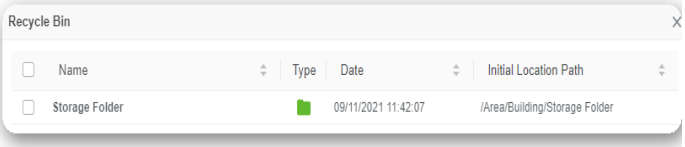


2. メニューバーから「削除」をクリックする。
3. ポップアップ内で「はい」をクリックする。

完了のポップアップが表示される。



4. ごみ箱に移動した、削除されたフォルダの日時を確認する。ごみ箱に削除されたフォルダがアーカイブされ、詳細が確認できる。



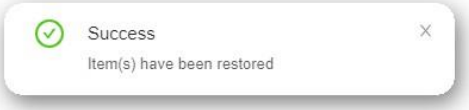
2.2.4.4 削除したフォルダの復元

削除したフォルダを復元する方法は以下のとおりです。

手順: 削除したフォルダを復元する方法

1. ごみ箱をクリックする。
2. リストから復元したいフォルダのチェックボックスを選択する。
3. 「復元」ボタンをクリックして確定する。

完了のポップアップが表示される。



4. フォルダが復元されたことを確認する。

2.2.5 化学品をフォルダに追加

このトピックでは、以下の方法について説明しております。

→ 化学品を検索し、フォルダに追加する
→ 化学品を検索・コピーし、フォルダに貼り付ける

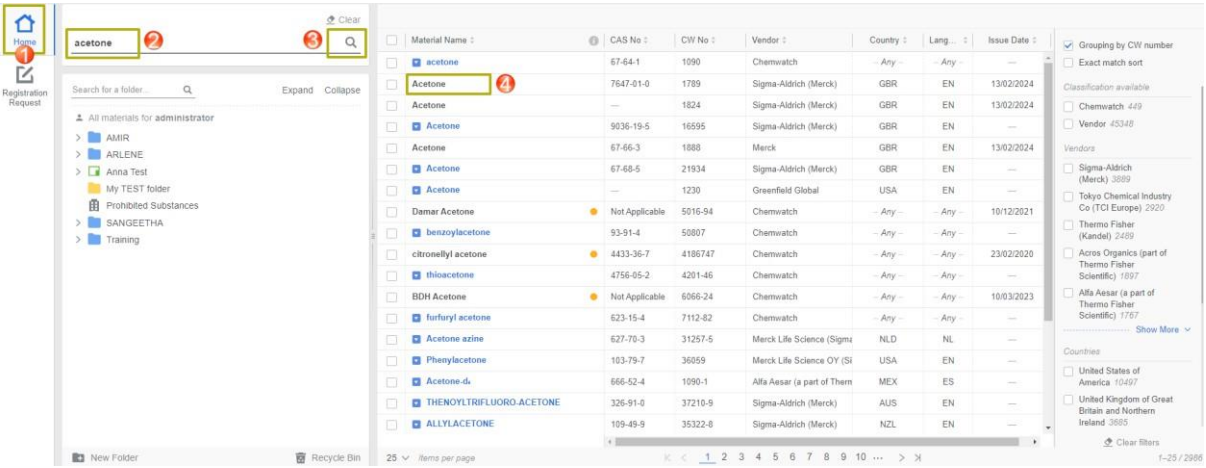
ポイント

Copyright©2024 by Chemwatch. All Rights Reserved

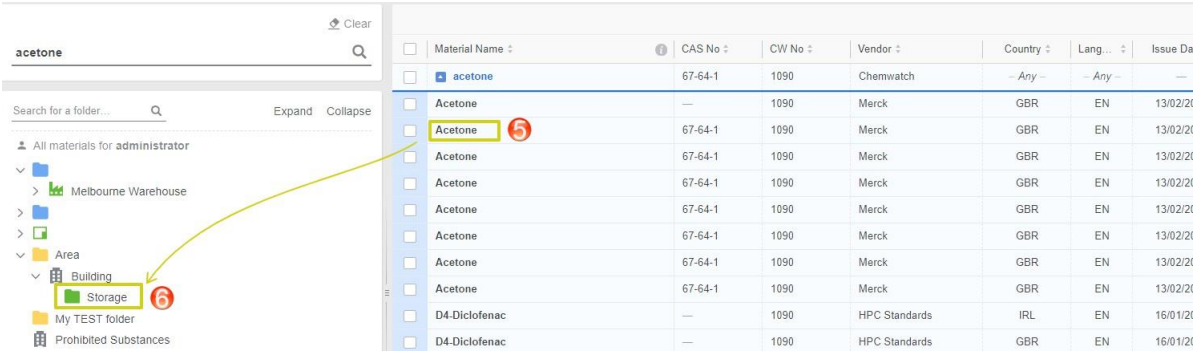
2.2.5.1 化学品の検索とフォルダ内に追加

ドラッグ＆ドロップ機能を使用して化学品を検索し、フォルダに追加する方法は以下のとおりです。

手順: 化学品を検索し、フォルダに追加する方法

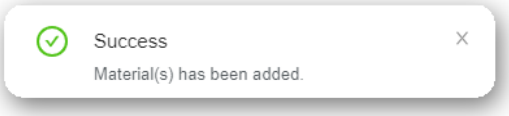


1. ホームモジュールを開く。
2. 検索パネルのテキストフィールドに化学品名を入力する。
3. 虫眼鏡アイコンをクリックする。
4. 検索結果の化学品名をクリックすると、資料一覧が表示される。



5. 製品を追加したいフォルダ（例：保管フォルダ）にドラッグ＆ドロップする。
6. フォルダ名上をクリックし、保存された確認する。
7. 検索パネルにあるクリアボタン を押す。

化学品の追加が完了したポップアップが表示される。

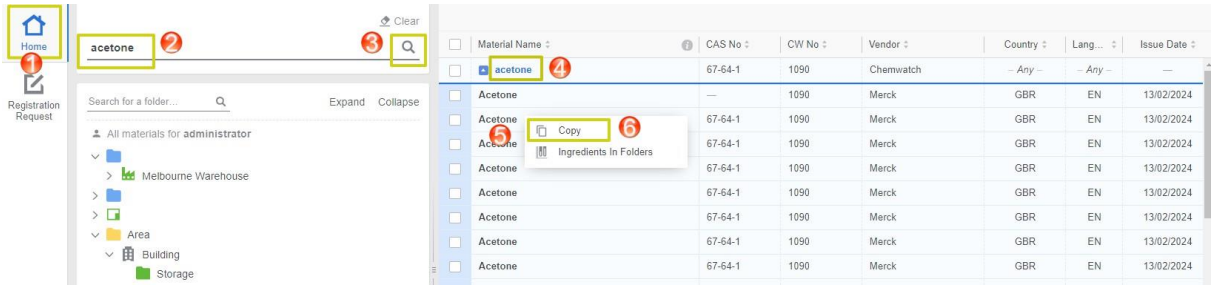


Copyright©2024 by Chemwatch. All Rights Reserved

2.2.5.2 化学品を検索・コピーし、フォルダに貼り付ける

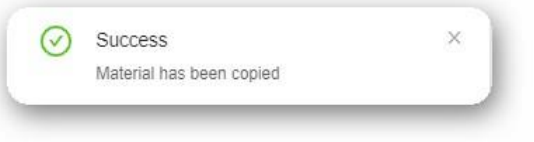
コピー＆ペースト機能を使用し、SDSをフォルダに追加する手順は以下のとおりです。

手順: コピー＆ペースト機能を使用し、化学品SDSをフォルダに追加する方法

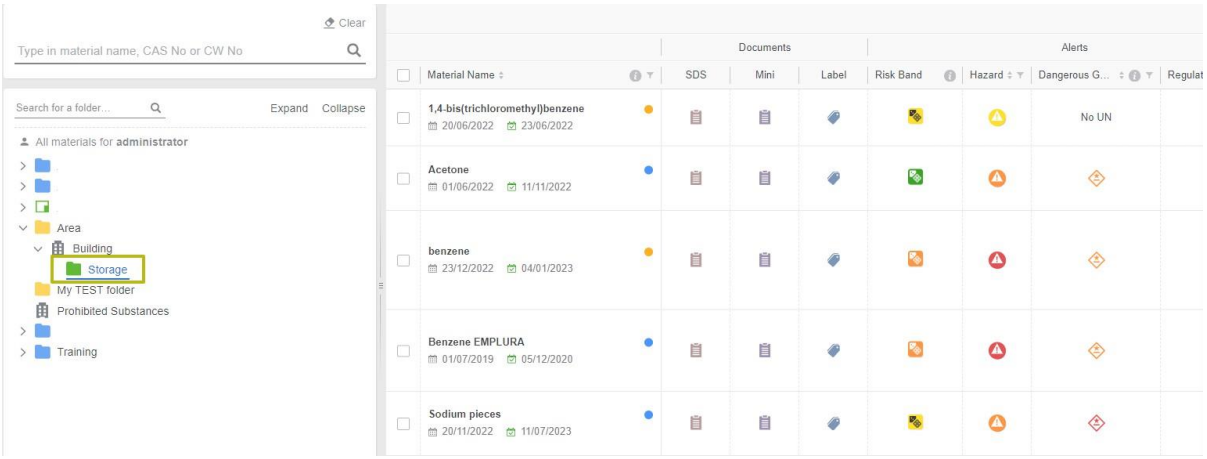


1. ホームモジュールを開く。
2. 検索パネルのテキストフィールドに化学品名を入力する。
3. 虫眼鏡アイコンをクリックし、検索を実行する。
4. 化学品名をクリックし、リストを展開する。
5. コピーする製品名上を右クリックする。
6. メニューバーからコピーをクリックする。
7. 貼り付け先のフォルダを右クリックする。
8. メニューバーから貼り付けを選択し、コピーした化学品をフォルダに追加する。

完了したポップアップが表示されます。



フォルダの表示例



Copyright©2024 by Chemwatch. All Rights Reserved

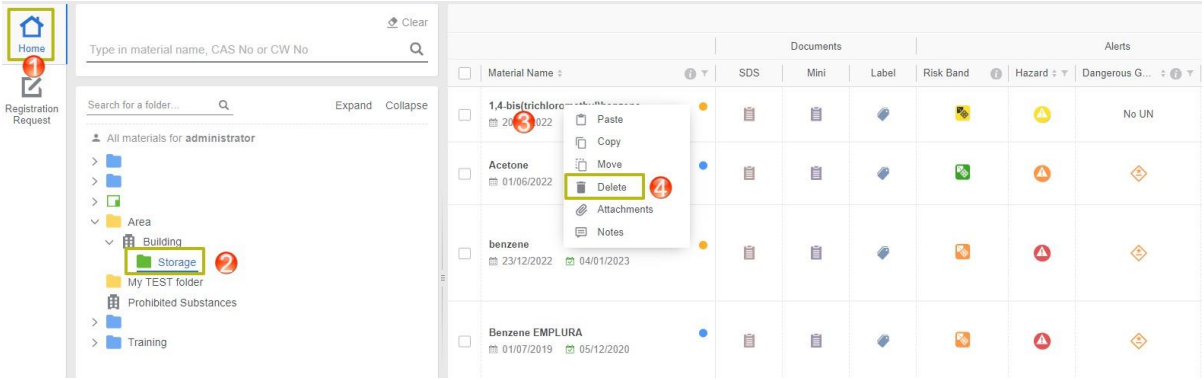
2.2.6 化学品の削除

このトピックでは、以下の方法について説明しています。

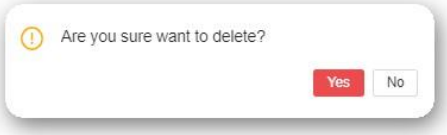
→フォルダ内の化学品を削除
→ ごみ箱

ポイント

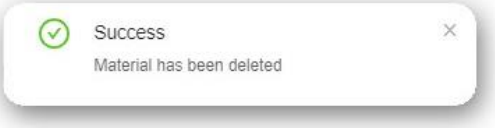
手順: フォルダから化学品を削除する方法



1. ホームモジュールを開く。
2. フォルダをクリックし、保存された化学品の一覧を表示する。
3. 製品行のチェックボックスにチェックをいれる。
4. 製品名を右クリックする。
5. メニューバーから削除を選ぶ。
6. ポップアップメッセージで「はい」を選択する。



完了したポップアップが表示される。

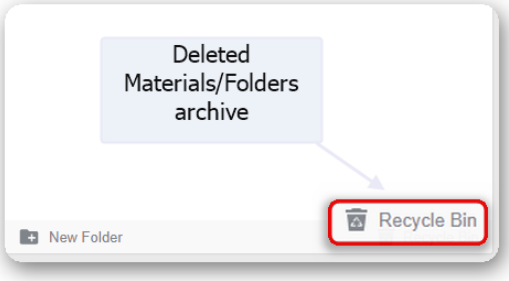


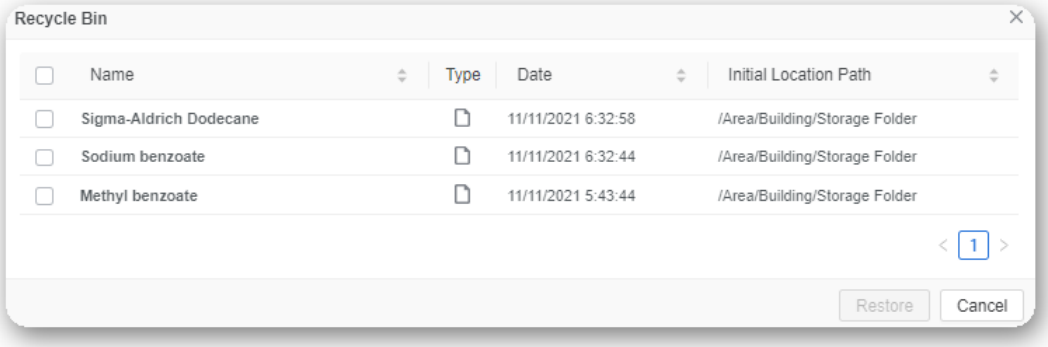
削除された化学品は、以下の手順に示すとおり、フォルダパネルの右下にあるごみ箱にアーカイブされる。

Copyright©2024 by Chemwatch. All Rights Reserved

手順: ごみ箱内を表示する方法

1. ホームモジュールを開く。
2. ごみ箱 をクリックする。





3.0 文書の印刷

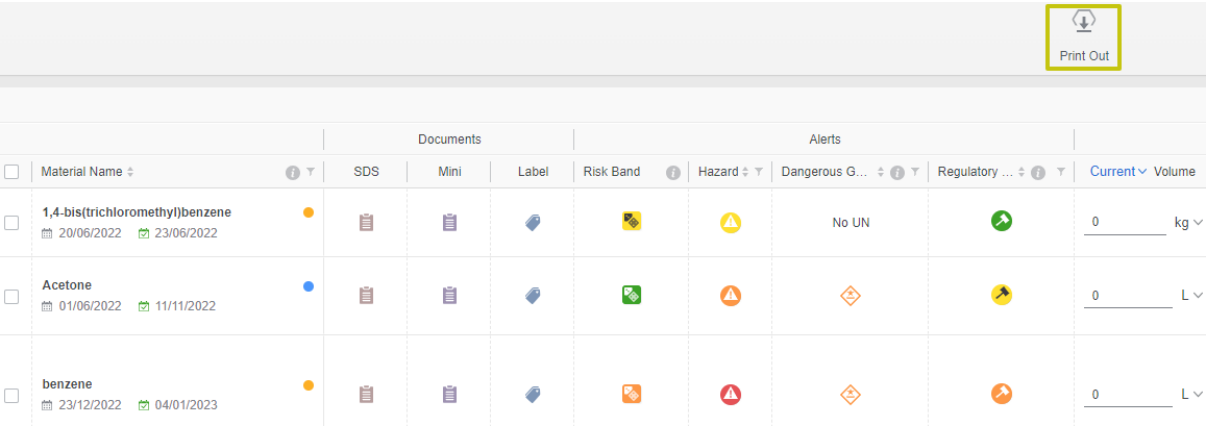
このトピックでは、以下の方法について説明しています。

→ フォルダ内の化学品リストの印刷
→ ベンダーSDSの印刷.
→ ベンダーSDSのダウンロード.
→ ベンダーSDSをメールで共有

ポイント

印刷機能 には、文書を選択できるメニューがあります。以下のメニューから、出力可能な文書の種類を選択できます。

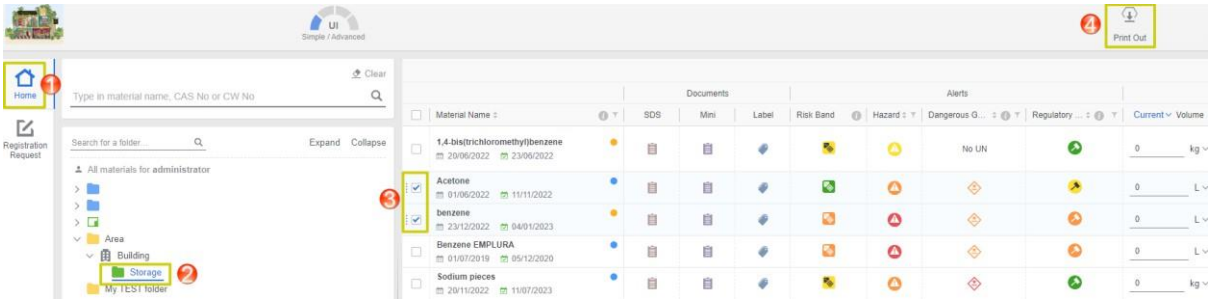
Copyright©2024 by Chemwatch. All Rights Reserved



3.1 ベンダーSDSの印刷

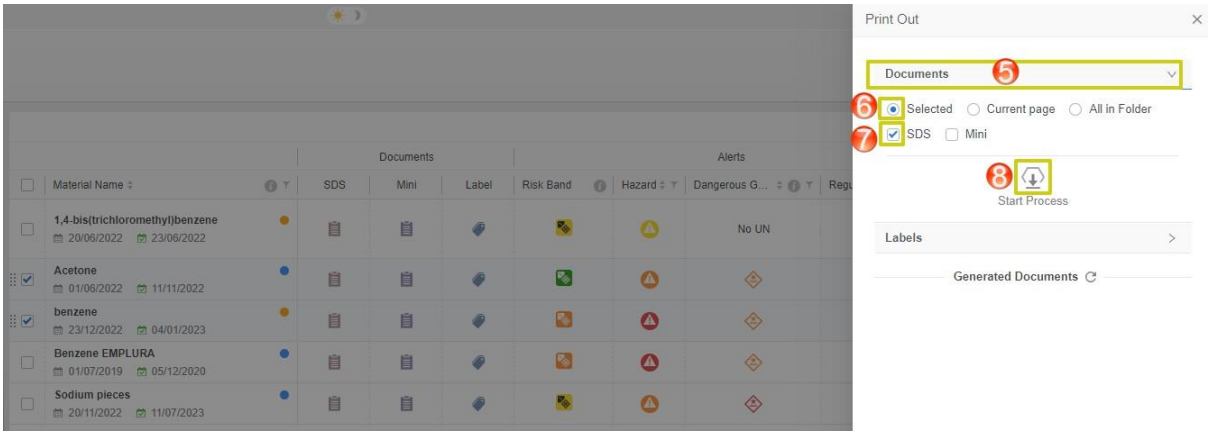
ベンダーSDS を印刷する方法は以下のとおりです。

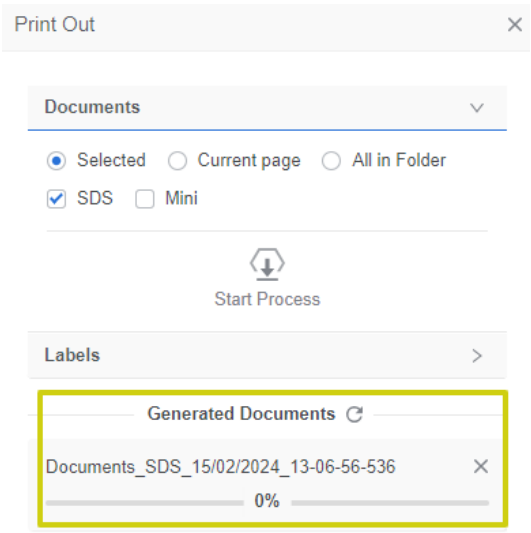
手順: ベンダーSDSを印刷する方法

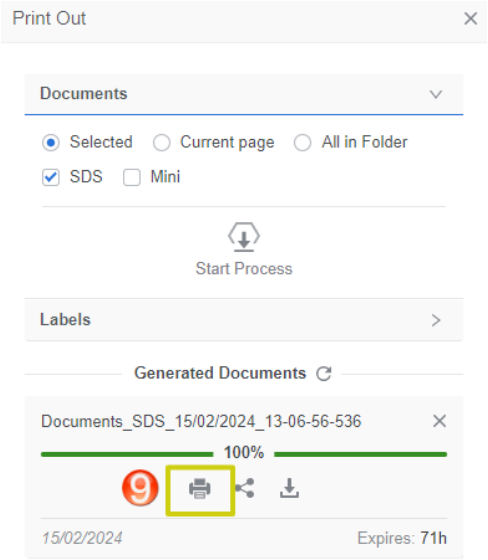


1. ホームモジュールを開く。
2. フォルダをクリックし、保存された化学品の一覧を表示する。
3. 化学品の横にあるチェックボックスをオンにする。
4. ユーザーインターフェースの右上にある印刷ボタンをクリックする。
5. 「文書」メニューをクリックする。
6. 「選択済」を選択する。
7. SDSのチェックボックスオプションを選択する。
8. 「プロセス開始」ボタンをクリックする。
9. 文書生成プロセスが100%に達したら、「印刷」ボタンをクリックする。

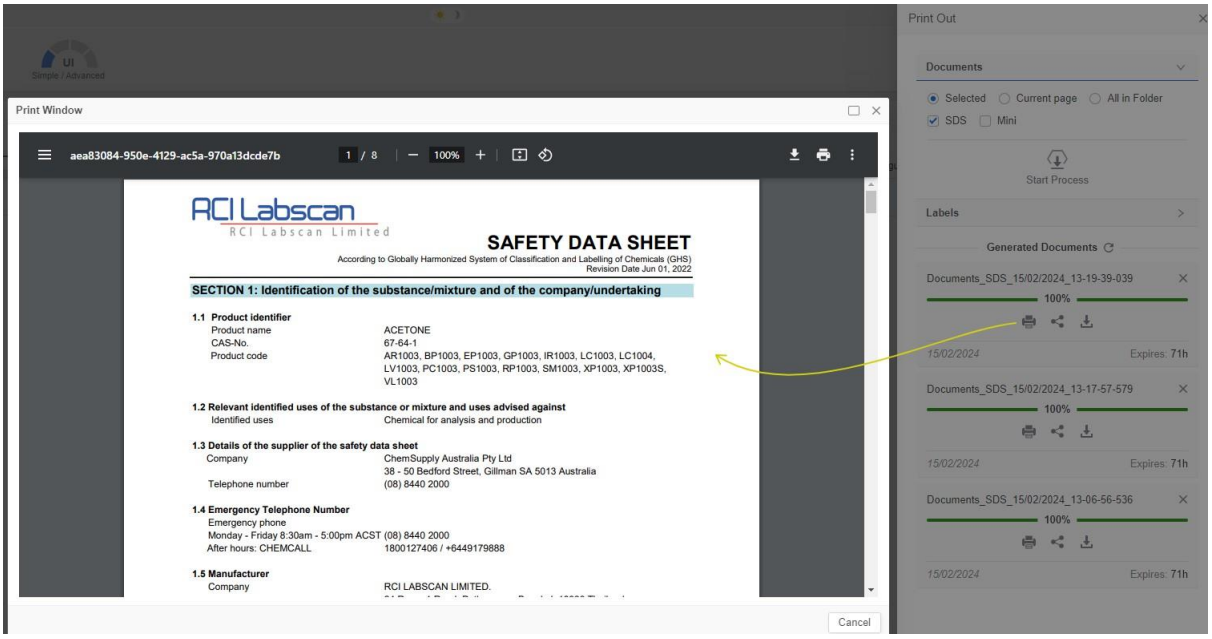
Copyright©2024 by Chemwatch. All Rights Reserved







印刷ウィンドウにベンダーSDSが表示されます。



Copyright©2024 by Chemwatch. All Rights Reserved

付録

SDS構成の概要

SDSを作成する際の構成要件は、SDS作成指針に詳しく定められています。

セクション（章）	見出し
1. 化学品及び会社情報	• 製品に関する情報 • その他の特定手段 • 化学品の推奨用途および使用上の制限 • 供給業者の名前、住所、電話番号 • 緊急電話番号
2.危険有害性の要約	• 化学物質又は混合物の分類 • 注意事項を含むGHSラベル要素 • 分類に至らないその他の危険有害性
3. 組成および成分情報	• 化学成分の識別情報 • CAS番号およびその他の固有識別情報 • 成分含有率
4. 応急措置	• 必要な応急処置の説明 • ばく露によって引き起こされる症状 • 医師に対する特別な注意事項
5. 火災時の措置	• 適切な消火剤 • 化学物質に起因する特有の危険性 • 消防士に対する特別な保護具および注意事項
6. 漏出時の措置	• 人体に関する注意事項、保護具、および緊急時措置 • 環境に対する注意事項 • 封じ込め、浄化の方法及び機材
7. 取り扱い及び保管上の注意	• 安全な取り扱いのための予防措置 • 混触危険性を含む、安全な保管条件
8. ばく露防止及び保護措置	• 管理パラメータ （ばく露基準、生物学的モニタリング） • 適切な工学的管理対策 • 個人用保護具 (PPE)
9. 物理的及び化学的性質	• 外観 • 臭い • 臭い閾値 • pH • 融点／凝固点 • 沸点および沸騰範囲

Copyright©2024 by Chemwatch. All Rights Reserved

	• 引火点 • 蒸発速度 • 可燃性 • 可燃性または爆発限界の上限／下限 • 蒸気圧 • 蒸気密度 • 比重 • 溶解度 • n-オクタノール／水分配係数 • 自然発火点 • 分解温度 • 粘度 • 比熱 • 粒子径 • 揮発性有機化合物含有量 • 揮発分率 • 飽和蒸気濃度 • 目に見えない可燃性蒸気およびガスの放出
追加パラメータ	• 形状およびアスペクト比 • 結晶性 • 粉塵発生率 • 表面積 • 凝集度または集塊度 • イオン化（酸化還元電位） • 生体内耐久性または生体内残留性
10. 安全性及び反応性	• 反応性 • 化学的安定性 • 避けるべき条件 • 混触危険物質および起こりうる危険な反応 • 危険な分解生成物
11. 有害性情報	• ばく露経路に関する情報 • ばく露による症状 • 毒性の数値的指標 • ばく露による即時的、遅延的、慢性的な健康影響 • ばく露レベル • 相互作用影響 • 限界情報

Copyright©2024 by Chemwatch. All Rights Reserved

12. 環境影響情報	• 生態毒性 • 残留性および分解性 • 生態蓄積性 • 土壌中の移動性 • その他の有害影響
13. 廃棄上の注意	• 安全な取り扱いおよび廃棄方法 • 汚染された包装物の廃棄 • 環境規制
14. 輸送上の注意	• 国連番号 • 正式郵送品名 • 輸送危険物分類 • 包装等級 • 環境における危険有害性 • 輸送中の特別な注意事項 • Hazchemコード
15. 適用法令	• 製品に該当する安全、健康、および環境に関する規制 • 毒物一覧表番号
16. その他の情報	• SDSの発行日・改訂日 • SDS内で使用されている主要な定義および略語

Copyright©2024 by Chemwatch. All Rights Reserved

それは危険ではなく、
リスクです！

Chem watch
1227 Glen Huntly Road
Glen Huntly
Victoria 3613

Telephone: +61 3 9573 3100
Facsimile: +61 3 9572 4777
Email: info@chemwatch.net
Website: www.chemwatch.net

Copyright©2024 by Chemwatch. All Rights Reserved